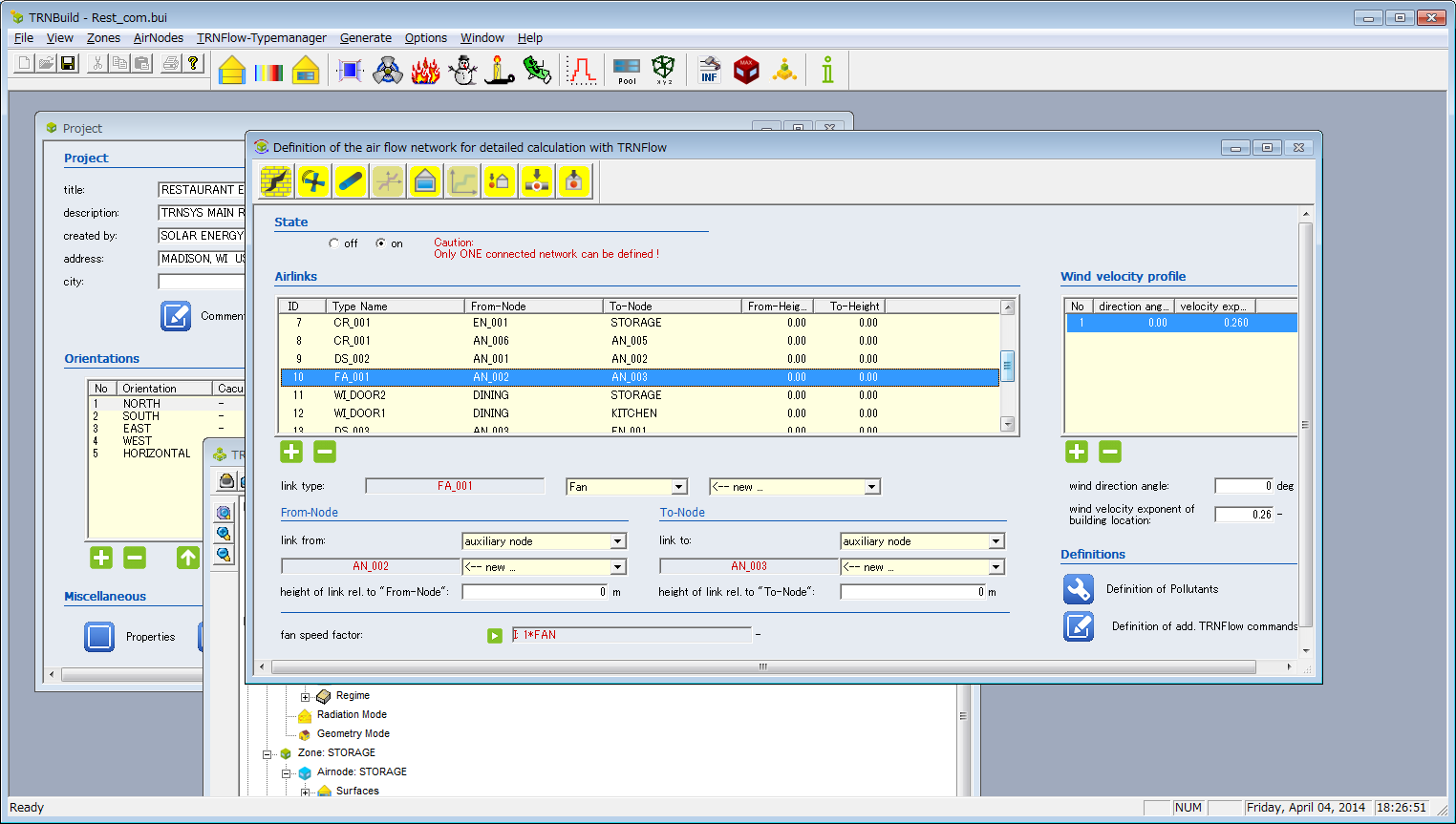
GraphvizでTRNFlowの換気回路を描く

# 換気回路

TRNFlowの設定画面見て、換気回路を想像するのって辛くないですか？私は辛いです。



このリスト表示から換気回路を想像するの辛くない？？

なにかもっとビジュアルに確認する方法ないだろうかって思って探してたらGraphvis（ <http://www.graphviz.org/> ）が使えそうなのに気づきました。このツール、簡単な記述からダイアグラムを自動で描いてくれます。

# 思い立ったら早速。。。

このツール、簡単な記述でいいと言ってもTRNFlowのデータをそのまま表示できるわけはないので、少々工夫が要ります。

というかBui(\*.b17)のファイルを加工して、Graphvis形式に書出すプログラムを書いてみました。

仕組みは割と簡単で、Buiの中身を見ると換気回路を定義した箇所があります。

以下は、一部抜き出したものですが、FRNODE、TONODEと記載されているところがZONEとかAuxiliary nodeになります。

LINK DS\_001 : ID= 1 : FRNODE= KITCHEN : TONODE= AN\_001

LINK CR\_001 : ID= 2 : FRNODE= EN\_003 : TONODE= KITCHEN

LINK CR\_001 : ID= 3 : FRNODE= EN\_004 : TONODE= STORAGE

LINK CR\_001 : ID= 4 : FRNODE= EN\_004 : TONODE= DINING

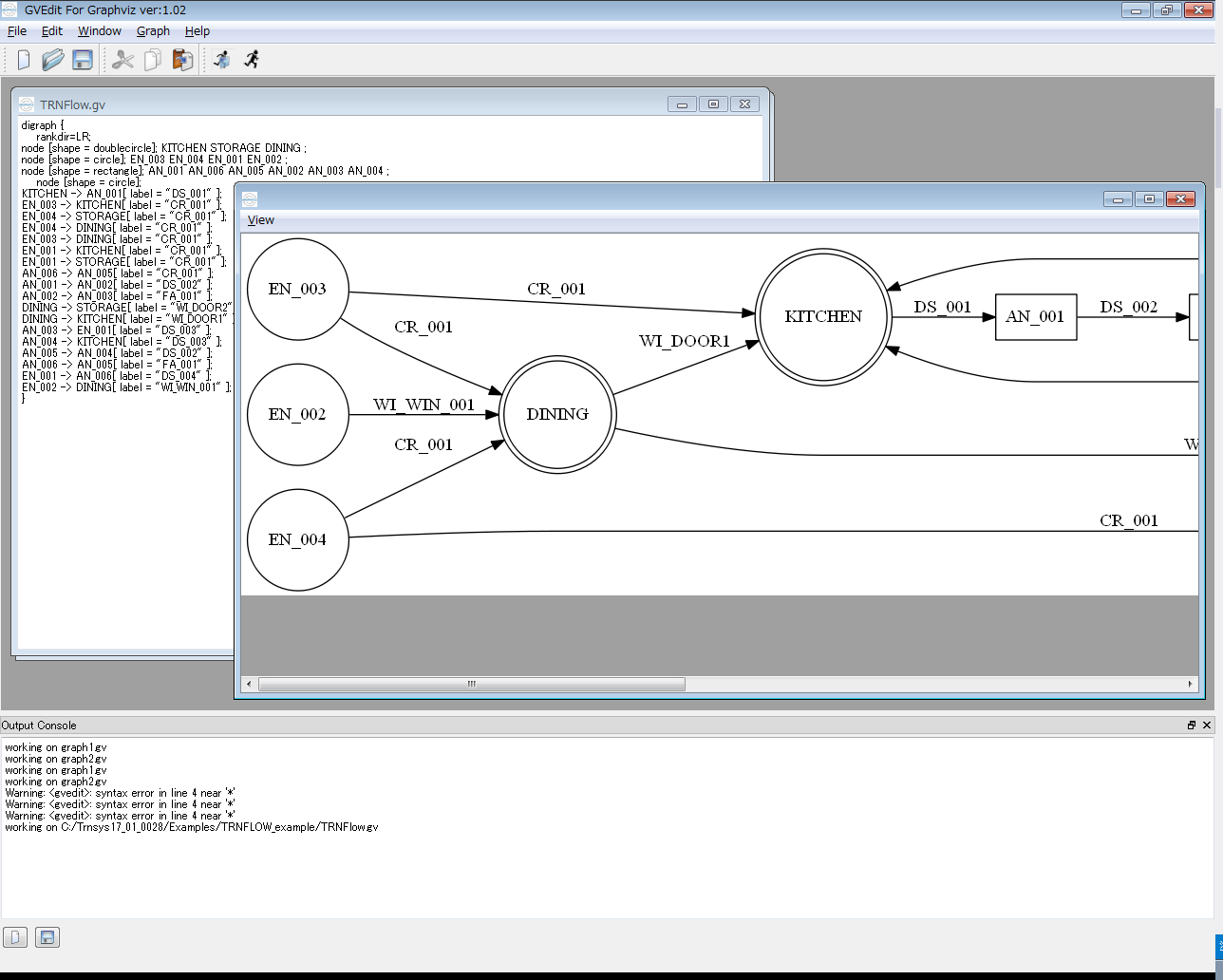
LINK CR\_001 : ID= 5 : FRNODE= EN\_003 : TONODE= DINING

LINK CR\_001 : ID= 6 : FRNODE= EN\_001 : TONODE= KITCHEN

LINK CR\_001 : ID= 7 : FRNODE= EN\_001 : TONODE= STORAGE

この部分をプログラムで、さくっと抜き出してGraphvisの形式に変換します。

で、出来上がったファイルをGraphvisで表示してみたのがこちら。



おお素晴らしい！！

NODEの接続関係とかFrom/Toの向きが一目瞭然！

もっともNODEの位置関係とかいまいち（勝手にレイアウトされる）なのですが、チェック用には十分かな？

# プログラムの使い方

未だ書いていない。